

ダイワ・US-REIT・オープン
(為替ヘッジなし/
予想分配金提示型)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信（リート）	
信託期間	2022年3月18日～2028年9月15日	
運用方針	配当利回りを重視した運用により信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド	米国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および米国の店頭登録（登録予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、下記イ、およびロ、に基づき分配します。 イ、計算期末の前営業日の基準価額（1万口当たり。既払分配金を加算しません。以下同じ。）が10,000円未満の場合、原則として、分配を行ないません。 ロ、計算期末の前営業日の基準価額が10,000円以上の場合、原則として、分配対象額の範囲内で、当該基準価額に応じ、下記の金額（1万口当たり）を分配することをめざします。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。 (a)10,000円以上10,500円未満の場合・・・10円 (b)10,500円以上11,000円未満の場合・・・50円 (c)11,000円以上12,000円未満の場合・・・100円 (d)12,000円以上13,000円未満の場合・・・150円 (e)13,000円以上14,000円未満の場合・・・200円 (f)14,000円以上の場合・・・250円 なお、当該計算期末に向けて基準価額が急激に変動した場合等には、上記の分配を行なわないことがあります。また、第1および第2計算期末には、収益の分配は行ないません。	

運用報告書（全体版）

第1期（決算日

2022年4月18日）

第2期（決算日

2022年5月17日）

第3期（決算日

2022年6月17日）

第4期（決算日

2022年7月19日）

第5期（決算日

2022年8月17日）

第6期（決算日

2022年9月20日）

（作成対象期間

2022年3月18日～2022年9月20日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、米国のリート（不動産投資信託）に投資し、配当利回りを重視した運用により信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			F T S E N A R E I T [®] エクイティREIT・インデックス (配当金込み、円ベース指数)		投資信託証券 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 配 金	期 中 騰 落 率	(ベンチマーク)	期 中 騰 落 率		
1 期末(2022年4月18日)	円 11,031	円 0	% 10.3	10,995	% 10.0	% 97.0	百万円 130
2 期末(2022年5月17日)	9,949	0	△ 9.8	9,867	△10.3	96.2	210
3 期末(2022年6月17日)	9,408	0	△ 5.4	9,172	△ 7.0	94.2	229
4 期末(2022年7月19日)	10,202	10	8.5	9,959	8.6	96.8	237
5 期末(2022年8月17日)	10,984	100	8.6	10,852	9.0	96.7	249
6 期末(2022年9月20日)	10,296	10	△ 6.2	10,265	△ 5.4	95.5	277

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) F T S E N A R E I T[®]エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数）は、F T S E International Limitedが発表する F T S E N A R E I T[®]エクイティREIT・インデックス（配当金込み、米ドルベース指数）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

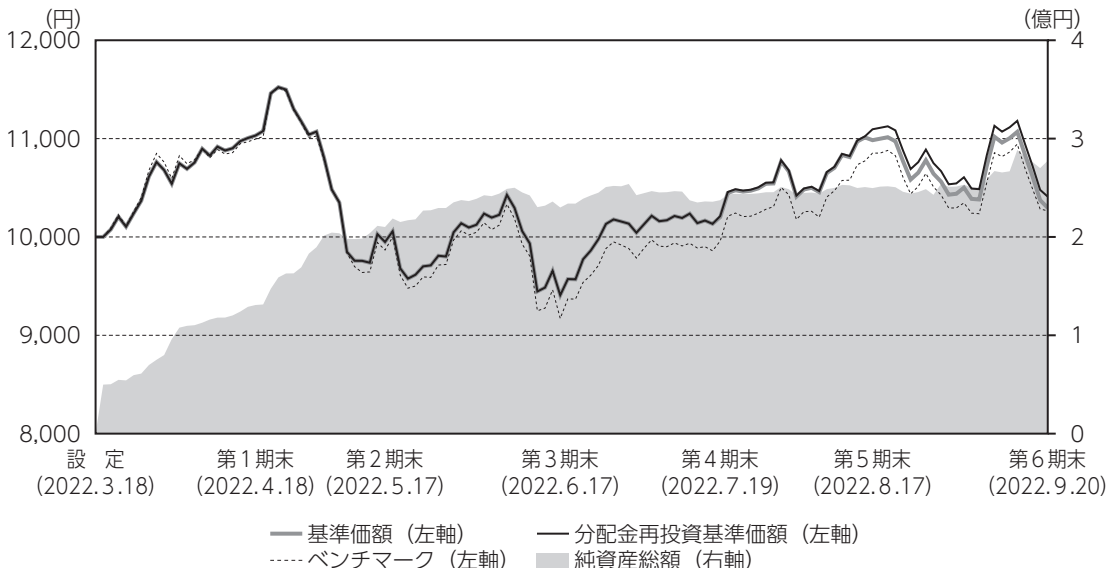
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 投資信託証券組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。



運用経過

基準価額等の推移について



*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

*ベンチマークはFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数）です。

■基準価額・騰落率

設 定 時：10,000円

第 6 期 末：10,296円（既払分配金120円）

騰 落 率：4.1%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

米国リート市況が下落したことはマイナス要因となりましたが、米ドルが対円で上昇（円安）したことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

	年 月 日	基 準 価 額		F T S E N A R E I T [®] エクイティREIT・インデックス (配当金込み、円ベース指数)		投資信託証券 組 入 比 率
			騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率	
第 1 期	(期首) 2022年 3月18日	円 10,000	% －	10,000	% －	% －
	3月末	10,680	6.8	10,761	7.6	97.1
	(期末) 2022年 4月18日	11,031	10.3	10,995	10.0	97.0
第 2 期	(期首) 2022年 4月18日	11,031	－	10,995	－	97.0
	4月末	11,071	0.4	11,025	0.3	97.9
	(期末) 2022年 5月17日	9,949	△ 9.8	9,867	△10.3	96.2
第 3 期	(期首) 2022年 5月17日	9,949	－	9,867	－	96.2
	5月末	10,139	1.9	10,062	2.0	96.4
	(期末) 2022年 6月17日	9,408	△ 5.4	9,172	△ 7.0	94.2
第 4 期	(期首) 2022年 6月17日	9,408	－	9,172	－	94.2
	6月末	10,135	7.7	9,882	7.7	95.6
	(期末) 2022年 7月19日	10,212	8.5	9,959	8.6	96.8
第 5 期	(期首) 2022年 7月19日	10,202	－	9,959	－	96.8
	7月末	10,769	5.6	10,503	5.5	96.6
	(期末) 2022年 8月17日	11,084	8.6	10,852	9.0	96.7
第 6 期	(期首) 2022年 8月17日	10,984	－	10,852	－	96.7
	8月末	10,430	△ 5.0	10,294	△ 5.1	96.7
	(期末) 2022年 9月20日	10,306	△ 6.2	10,265	△ 5.4	95.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2022.3.18～2022.9.20)

■米国リート市況

米国リート市況は下落しました。

米国リート市況は、F R B（米国連邦準備制度理事会）の継続的な利上げとそれに伴う景気減速懸念により、軟調に推移しました。用途別では、景気減速懸念により幅広いセクターに売りが広がる中、景気の影響を受けやすいとされるオフィスが大きく下落しました。また、これまでの上昇の大きかった産業施設なども下落しました。

■為替相場

米ドル円為替相場は上昇しました。

米ドルの対円為替相場は、当作成期首より、F R B（米国連邦準備制度理事会）が政策金利見通しを大幅に引き上げたのに対し、日銀は指値オペを行い長期金利上昇の抑制を図るなど、日米の金融政策の相違がより明確となって、円安米ドル高が大きく進行しました。2022年5月以降は、米国金利の動向に左右されながらも緩やかな円安米ドル高傾向が続きましたが、8月以降は、米国金利の上昇により日米金利差が再度拡大したことなどから、円安米ドル高が大きく進行しました。

ポートフォリオについて

(2022.3.18～2022.9.20)

■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持しました。

■ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド

主として米国の金融商品取引所上場および米国の店頭登録のリートに投資し、ベンチマークを中長期的に上回ることをめざして運用を行いました。また、外貨建資産の運用にあたっては、C & Sに運用の指図にかかる権限を委託しております。

当作成期につきましては、配当利回りを重視した運用により、信託財産の成長をめざして運用を行いました。

事業構造として「構造的に需要増加が見込める分野」、「リート側の賃料決定力の高い分野」、「景気感応度が低く業績を見通しやすい分野」に注目し、産業施設や戸建住宅、貸倉庫、ヘルスケアを選好しました。

* マザーファンドのベンチマークは以下の通りです。

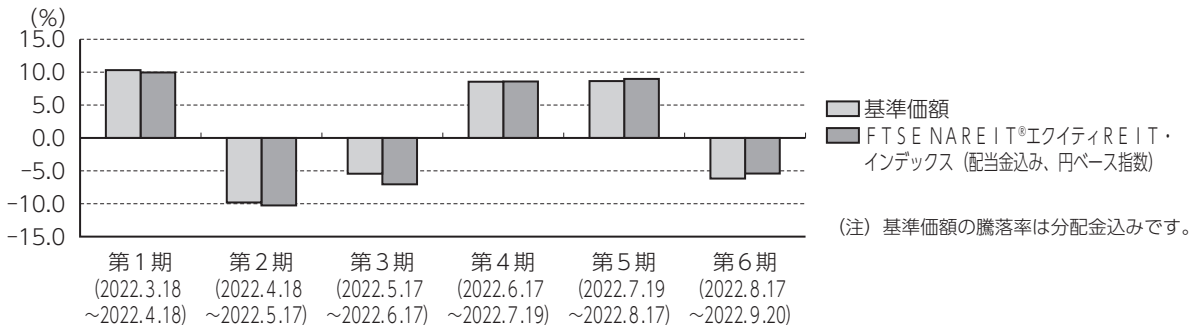
組入ファンド	ベンチマーク
ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド	FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス (配当金込み、円ベース指数)

ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマークの騰落率は2.7%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は4.1%となりました。

用途別では、産業施設の銘柄選択や貸倉庫がプラス要因になった一方、集合住宅の銘柄選択などがマイナス要因となりました。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。



*ベンチマークはFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数）です。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。なお、第1期および第2期は無分配とする分配方針により、また第3期は分配方針通り、基準価額の水準を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期
	2022年3月18日 ～2022年4月18日	2022年4月19日 ～2022年5月17日	2022年5月18日 ～2022年6月17日	2022年6月18日 ～2022年7月19日	2022年7月20日 ～2022年8月17日	2022年8月18日 ～2022年9月20日
当期分配金（税込み）（円）	—	—	—	10	100	10
対基準価額比率（％）	—	—	—	0.10	0.90	0.10
当期の収益（円）	—	—	—	10	100	10
当期の収益以外（円）	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	1,031	686	713	863	983	869

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期
(a) 経費控除後の配当等収益	23.70円	0.15円	25.51円	✓ 20.44円	✓ 56.63円	✓ 28.07円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	651.70	0.00	0.00	0.00	✓ 165.17	0.00
(c) 収益調整金	355.69	308.85	364.26	513.38	513.06	463.03
(d) 分配準備積立金	0.00	377.11	324.11	339.72	348.99	387.93
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	1,031.10	686.13	713.90	873.56	1,083.87	879.04
(f) 分配金	0.00	0.00	0.00	10.00	100.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	1,031.10	686.13	713.90	863.56	983.87	869.04

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ・ＵＳ－ＲＥＩＴ・オープン・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

■ダイワ・ＵＳ－ＲＥＩＴ・オープン・マザーファンド

信託財産の成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、Ｃ＆Ｓに運用の指図にかかる権限を委託します。投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析し、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案して投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

1万口当りの費用の明細

項 目	第1期～第6期 (2022.3.18～2022.9.20)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	87円	0.831%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,427円です。
（投 信 会 社）	(42)	(0.404)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(42)	(0.404)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(2)	(0.022)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	2	0.016	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託証券）	(2)	(0.016)	
有価証券取引税	0	0.000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託証券）	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	△0	△0.001	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(1)	(0.007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(△1)	(△0.010)	税金の払戻し、信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	88	0.846	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

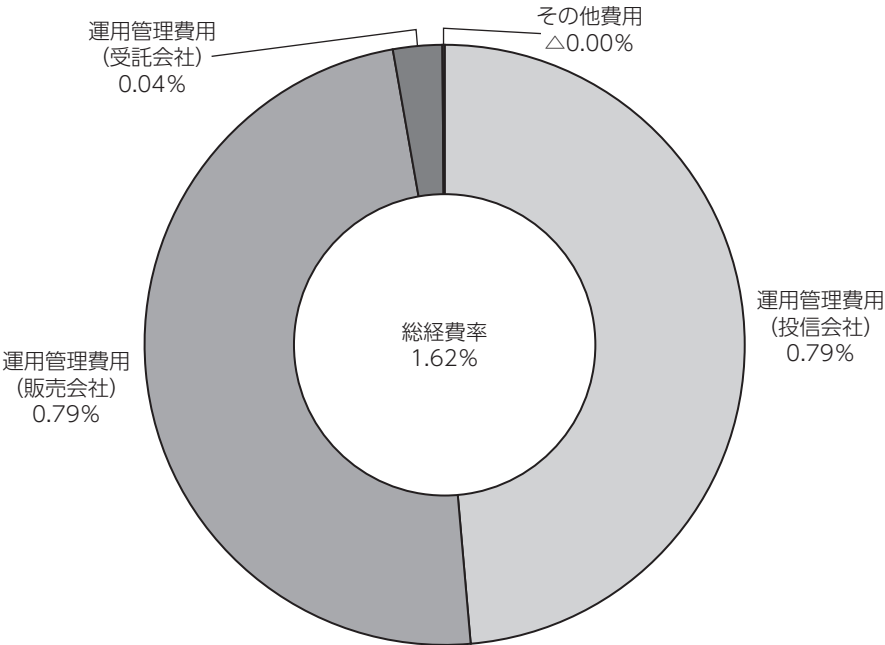
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.62%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。
(注4) その他費用は、税金の払戻しにより、マイナスの費用（収入）となっています。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2022年3月18日から2022年9月20日まで)

決 算 期	第 1 期 ～ 第 6 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド	56,221	310,200	6,409	35,000

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	第 6 期 末	
	□ 数	評 価 額
	千口	千円
ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド	49,812	272,325

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年4月18日)、(2022年5月17日)、(2022年6月17日)、(2022年7月19日)、(2022年8月17日)、(2022年9月20日)現在

項 目	第 1 期 末	第 2 期 末	第 3 期 末	第 4 期 末	第 5 期 末	第 6 期 末
(A) 資産	130,927,794円	210,353,624円	230,260,105円	237,989,960円	252,675,016円	278,200,267円
コール・ローン等	2,496,726	2,905,874	3,002,846	1,812,510	3,774,429	3,875,264
ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド (評価額)	128,431,068	207,447,750	225,257,259	235,177,450	246,900,587	272,325,003
未収入金	－	－	2,000,000	1,000,000	2,000,000	2,000,000
(B) 負債	122,119	237,459	319,941	576,143	2,992,782	662,893
未払収益分配金	－	－	－	232,706	2,273,171	269,566
未払解約金	－	－	－	－	399,999	2,047
未払信託報酬	121,718	236,267	317,681	340,031	315,145	385,510
その他未払費用	401	1,192	2,260	3,406	4,467	5,770
(C) 純資産総額(A－B)	130,805,675	210,116,165	229,940,164	237,413,817	249,682,234	277,537,374
元本	118,578,974	211,182,702	244,401,244	232,706,418	227,317,126	269,566,055
次期繰越損益金	12,226,701	△ 1,066,537	△ 14,461,080	4,707,399	22,365,108	7,971,319
(D) 受益権総口数	118,578,974口	211,182,702口	244,401,244口	232,706,418口	227,317,126口	269,566,055口
1万口当り基準価額(C/D)	11,031円	9,949円	9,408円	10,202円	10,984円	10,296円

* 当作成期首における元本額は49,854,819円、当作成期間（第1期～第6期）中における追加設定元本額は252,426,462円、同解約元本額は32,715,226円です。

* 第6期末の計算口数当りの純資産額は10,296円です。

■投資信託財産の構成

2022年9月20日現在

項 目	第 6 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド	272,325	97.9
コール・ローン等、その他	5,875	2.1
投資信託財産総額	278,200	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝143.28円です。

(注3) ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンドにおいて、第6期末における外貨建純資産（728,528,816千円）の投資信託財産総額（736,771,338千円）に対する比率は、98.9%です。

■損益の状況

第1期 自2022年3月18日 至2022年4月18日 第4期 自2022年6月18日 至2022年7月19日
 第2期 自2022年4月19日 至2022年5月17日 第5期 自2022年7月20日 至2022年8月17日
 第3期 自2022年5月18日 至2022年6月17日 第6期 自2022年8月18日 至2022年9月20日

項 目	第 1 期	第 2 期	第 3 期	第 4 期	第 5 期	第 6 期
(A) 配当等収益	－円	△ 2円	△ 38円	△ 51円	－円	△ 64円
受取利息	－	－	－	4	－	－
支払利息	－	△ 2	△ 38	△ 55	－	△ 64
(B) 有価証券売買損益	8,131,068	△21,952,690	△12,879,099	18,630,118	20,339,748	△16,782,519
売買益	8,131,068	30,006	21,537	20,010,270	20,722,559	95,957
売買損	－	△21,982,696	△12,900,636	△ 1,380,152	△ 382,811	△16,878,476
(C) 信託報酬等	△ 122,119	△ 237,058	△ 318,749	△ 341,177	△ 316,206	△ 386,813
(D) 当期損益(A+B+C)	8,008,949	△22,189,750	△13,197,886	18,288,890	20,023,542	△17,169,396
(E) 前期繰越損益金	－	7,964,112	△14,143,761	△25,295,681	△ 7,048,009	10,457,311
(F) 追加信託差損益金	4,217,752	13,159,101	12,880,567	11,946,896	11,662,746	14,952,970
(配当等相当額)	(99,188)	(6,522,564)	(8,902,705)	(8,714,752)	(8,542,201)	(12,481,917)
(売買損益相当額)	(4,118,564)	(6,636,537)	(3,977,862)	(3,232,144)	(3,120,545)	(2,471,053)
(G) 合計(D + E + F)	12,226,701	△ 1,066,537	△14,461,080	4,940,105	24,638,279	8,240,885
(H) 収益分配金	－	－	－	△ 232,706	△ 2,273,171	△ 269,566
次期繰越損益金(G+H)	12,226,701	△ 1,066,537	△14,461,080	4,707,399	22,365,108	7,971,319
追加信託差損益金	4,217,752	13,159,101	12,880,567	11,946,896	11,662,746	14,952,970
(配当等相当額)	(99,188)	(6,522,564)	(8,902,705)	(8,714,752)	(8,542,201)	(12,481,917)
(売買損益相当額)	(4,118,564)	(6,636,537)	(3,977,862)	(3,232,144)	(3,120,545)	(2,471,053)
分配準備積立金	8,008,949	7,967,369	8,545,144	8,148,770	10,702,362	10,944,557
繰越損益金	－	△22,193,007	△35,886,791	△15,388,267	－	△17,926,208

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
 (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。
 (注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：261,016円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 1 期	第 2 期	第 3 期	第 4 期	第 5 期	第 6 期
(a) 経費控除後の配当等収益	281,129円	3,257円	623,632円	475,762円	1,287,482円	756,812円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	7,727,820	0	0	0	3,754,817	0
(c) 収益調整金	4,217,752	6,522,564	8,902,705	11,946,896	11,662,746	12,481,917
(d) 分配準備積立金	0	7,964,112	7,921,512	7,905,714	7,933,234	10,457,311
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	12,226,701	14,489,933	17,447,849	20,328,372	24,638,279	23,696,040
(f) 分配金	0	0	0	232,706	2,273,171	269,566
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	12,226,701	14,489,933	17,447,849	20,095,666	22,365,108	23,426,474
(h) 受益権総口数	118,578,974□	211,182,702□	244,401,244□	232,706,418□	227,317,126□	269,566,055□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 1 期	第 2 期	第 3 期	第 4 期	第 5 期	第 6 期
1万口当り分配金（税込み）	0円	0円	0円	10円	100円	10円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

出典：FTSE International Limited（以下、「FTSE」）©FTSE。FTSE®は、ロンドン証券取引所グループ会社が所有する商標であり、ライセンスに基づきFTSE International Limitedによって使用されています。“NAREIT®”はthe National Association of Real Estate Investment Trusts（“NAREIT”）の商標です。本インデックスに関する全ての知的財産権はすべてFTSEおよびNAREITに帰属します。FTSEのインデックス、FTSE Ratings、またはその基礎データに関する瑕疵や不作為については、FTSE並びにライセンサ各社はいずれも一切の責任を負いません。また、書面に基づくFTSEの同意がない限り、FTSEのデータの再配信も許可されません。

“Source：FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE. “FTSE®” is a trade mark of the London Stock Exchange Group companies and is used by FTSE International Limited under licence. “NAREIT®” is a trade mark of the National Association of Real Estate Investment Trusts(“NAREIT”).All intellectual property rights in the Index vest in FTSE and NAREIT.Neither FTSE nor its licensors accept any liability for any errors or omissions in the FTSE indices and/or FTSE ratings or underlying data.No further distribution of FTSE Data is permitted without FTSE's express written consent.”

ダイワ・ＵＳ－ＲＥＩＴ・オープン・マザーファンド

運用報告書 第37期（決算日 2022年9月20日）

（作成対象期間 2022年3月18日～2022年9月20日）

ダイワ・ＵＳ－ＲＥＩＴ・オープン・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

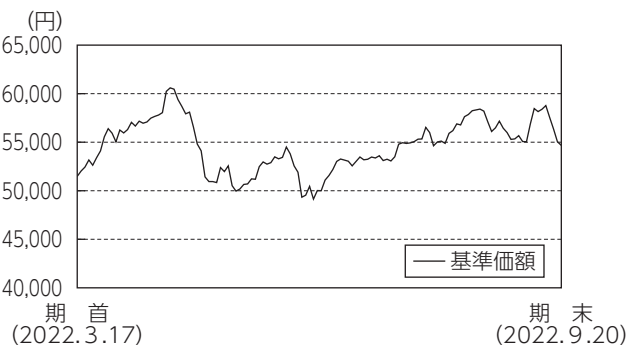
運 用 方 針	配当利回りを重視した運用により信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	米国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および米国の店頭登録（登録予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券
投 資 信 託 証 券 組 入 制 限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		FTSE NAREIT® エクイティREIT・インデックス (配当金込み、円ベース指数)		投資信託証券 組 入 比 率
	騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率		
(期首)2022年3月17日	円 51,483	% —	50,508	% —	98.4
3月末	55,930	8.6	54,892	8.7	98.3
4月末	58,096	12.8	56,239	11.3	98.4
5月末	52,967	2.9	51,327	1.6	97.0
6月末	53,041	3.0	50,409	△ 0.2	97.1
7月末	56,523	9.8	53,577	6.1	97.6
8月末	55,288	7.4	52,510	4.0	97.3
(期末)2022年9月20日	54,670	6.2	52,363	3.7	97.3

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数）は、FTSE International Limitedが発表するFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、米ドルベース指数）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：51,483円 期末：54,670円 騰落率：6.2%

【基準価額の主な変動要因】

米国リート市況が下落したことはマイナス要因となりましたが、米ドルが対円で上昇（円安）したことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○米国リート市況

米国リート市況は下落しました。

米国リート市況は、FRB（米国連邦準備制度理事会）の継続的な利上げとそれに伴う景気減速懸念により、軟調に推移しました。用途別では、景気減速懸念により幅広いセクターに売り広がりの中、景気の影響を受けやすいとされるオフィスが大きく下落しました。

また、これまでの上昇の大きかった産業施設なども下落しました。

○為替相場

米ドル円為替相場は上昇しました。

米ドルの対円為替相場は、当作成期首より、FRB（米国連邦準備制度理事会）が政策金利見通しを大幅に引き上げたのに対し、日銀は指値オペを行い長期金利上昇の抑制を図るなど、日米の金融政策の相違がより明確となっており、円安米ドル高が大きく進行しました。2022年5月以降は、米国金利の動向に左右されながらも緩やかな円安米ドル高傾向が続きましたが、8月以降は、米国金利の上昇により日米金利差が再度拡大したことなどから、円安米ドル高が大きく進行しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

信託財産の成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託します。投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析し、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案して投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

※C&S：コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク

◆ポートフォリオについて

主として米国の金融商品取引所上場および米国の店頭登録のリートに投資し、ベンチマークを中長期的に上回ることをめざして運用を行いました。また、外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託しております。

当作成期につきましては、配当利回りを重視した運用により、信託財産の成長をめざして運用を行いました。

事業構造として「構造的に需要増加が見込める分野」、「リート側の賃料決定力の高い分野」、「景気感応度が低く業績を見通しやすい分野」に注目し、産業施設や戸建住宅、貸倉庫、ヘルスケアを好しました。

◆ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマークの騰落率は3.7%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は6.2%となりました。

用途別では、産業施設の銘柄選択や貸倉庫がプラス要因になった一方、集合住宅の銘柄選択などがマイナス要因となりました。

*ベンチマークはFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数）です。

《今後の運用方針》

信託財産の成長をめざして運用を行います。外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託します。投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析し、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案して投資銘柄を選定し、分散投資を行います。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (投資信託証券)	9円 (9)
有価証券取引税 (投資信託証券)	0 (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	△4 (3) (△7)
合 計	5

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■主要な売買銘柄
投資信託証券

当				期			
買		付		売		付	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
CAMDEN PROPERTY TRUST (アメリカ)	1,070.716	21,368,425	19,957	AMERICAN TOWER CORP (アメリカ)	689.003	23,780,207	34,513
MID-AMERICA APARTMENT COMM (アメリカ)	818.129	19,599,686	23,956	DUKE REALTY CORP (アメリカ)	2,626.82	21,832,699	8,311
FIRST INDUSTRIAL REALTY TR (アメリカ)	2,272.563	17,023,730	7,490	VICI PROPERTIES INC (アメリカ)	5,448.684	21,727,343	3,987
DIGITAL REALTY TRUST INC (アメリカ)	899.348	16,311,578	18,137	PROLOGIS INC (アメリカ)	917.192	17,026,480	18,563
REXFORD INDUSTRIAL REALTY IN (アメリカ)	1,685.99	15,359,759	9,110	ESSEX PROPERTY TRUST INC (アメリカ)	407.654	15,467,318	37,942
WELLTOWER INC (アメリカ)	909.555	9,994,885	10,988	HEALTHPEAK PROPERTIES INC (アメリカ)	2,406.912	9,170,595	3,810
EQUINIX INC (アメリカ)	93.192	8,495,039	91,156	VENTAS INC (アメリカ)	992.345	7,704,175	7,763
INVITATION HOMES INC (アメリカ)	1,648.457	8,197,603	4,972	HOST HOTELS & RESORTS INC (アメリカ)	2,959.813	7,445,687	2,515
REALTY INCOME CORP (アメリカ)	777.273	7,040,503	9,057	EXTRA SPACE STORAGE INC (アメリカ)	174.024	4,968,642	28,551
PROLOGIS INC (アメリカ)	372.651	6,092,082	16,347	HEALTHCARE REALTY TRUST INC CLASS (アメリカ)	1,015.744	4,016,939	3,954

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■売買および取引の状況
投資信託証券

(2022年 3 月 18 日から 2022 年 9 月 20 日まで)			
		買 付	売 付
		口 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	千口	千アメリカ・ドル
		17,515.607 ()	1,200,320 ()
		千口	千アメリカ・ドル
		21,860.873 ()	1,235,548 ()

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 4) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
 外国投資信託証券

銘柄	期首		期末	
	口数	口数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
SIMON PROPERTY GROUP INC	2,705.948	2,976.186	298,451	42,762,192
EQUINIX INC	253.842	307.709	192,613	27,597,665
AMERICAN TOWER CORP	689.003	—	—	—
HOST HOTELS & RESORTS INC	8,801.416	6,014.54	107,179	15,356,621
KIMCO REALTY CORP	6,955.624	7,548.513	157,461	22,561,152
HEALTHCARE REALTY TRUST INC CLASS	2,905.559	3,892.313	90,729	12,999,768
INVITATION HOMES INC	8,546.899	9,458.661	347,416	49,777,853
LAMAR ADVERTISING CO-A	1,061.681	1,046.554	97,277	13,937,876
AMERICOLD REALTY TRUST	5,420.759	5,398.139	152,227	21,811,159
VICI PROPERTIES INC	7,048.077	1,599.393	53,643	7,686,060
APARTMENT INCOME REIT CO	2,416.189	2,014.057	82,133	11,768,051
REXFORD INDUSTRIAL REALTY IN	—	1,685.99	98,158	14,064,126
VENTAS INC	992.345	—	—	—
SPIRIT REALTY CAPITAL INC	1,966.062	1,974.117	83,998	12,035,330
SUN COMMUNITIES INC	1,103.69	1,166.376	175,714	25,176,379
PROLOGIS INC	2,793.538	2,248.997	253,686	36,348,253
CAMDEN PROPERTY TRUST	139.334	1,210.05	154,753	22,173,052
COUSINS PROPERTIES INC	1,818.358	2,897.554	77,973	11,171,996
SITE CENTERS CORP	1,830.518	2,032.573	25,935	3,716,057
DUKE REALTY CORP	7,057.716	4,686.061	250,563	35,900,764
ESSEX PROPERTY TRUST INC	646.29	238.636	61,453	8,805,063
FIRST INDUSTRIAL REALTY TR	—	2,272.563	113,787	16,303,434
WELLTOWER INC	4,691.724	5,407.851	385,255	55,199,380
HEALTHPEAK PROPERTIES INC	6,261.344	3,997.78	101,583	14,554,896
HIGHWOODS PROPERTIES INC	1,320.039	1,448.042	43,875	6,286,506
MID-AMERICA APARTMENT COMM	283.428	1,096.42	181,040	25,939,535
REALTY INCOME CORP	4,507.995	4,880.541	312,208	44,733,192
PUBLIC STORAGE	1,266.894	1,197.482	374,213	53,617,256
UDR INC	4,950.258	4,708.463	205,995	29,515,000
AGREE REALTY CORP	871.465	730.373	53,061	7,602,665
DIGITAL REALTY TRUST INC	1,399.367	2,298.715	255,502	36,608,351
EXTRA SPACE STORAGE INC	1,190.341	1,115.788	203,419	29,145,918
合 計	口数、金額 銘柄数<比率>	87,550.437 30銘柄	4,991,314	715,155,565 <97.3%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年9月20日現在

項目	当 期 末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託証券	715,155,565	97.1
コール・ローン等、その他	21,615,773	2.9
投資信託財産総額	736,771,338	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月20日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝143.28円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（728,528,816千円）の投資信託財産総額（736,771,338千円）に対する比率は、98.9%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年9月20日現在

項目	当 期 末
(A) 資産	736,771,338,243円
コール・ローン等	16,874,839,956
投資信託証券(評価額)	715,155,565,079
未収入金	2,259,992,736
未収配当金	2,480,940,472
(B) 負債	1,923,831,388
未払金	1,666,831,388
未払解約金	257,000,000
(C) 純資産総額(A－B)	734,847,506,855
元本	134,416,347,082
次期繰越損益金	600,431,159,773
(D) 受益権総口数	134,416,347,082口
1万口当り基準価額(C／D)	54,670円

* 期首における元本額は136,395,707,389円、当作成期間中における追加設定元本額は4,266,086,719円、同解約元本額は6,245,447,026円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

 ダイワ・US－REIT・オープン（毎月決算型）Aコース（為替ヘッジあり） 1,929,922,342円

 ダイワ・US－REIT・オープン（毎月決算型）Bコース（為替ヘッジなし） 129,056,228,401円

 ダイワ・US－REIT・オープン（年1回決算型）為替ヘッジなし 2,215,340,097円

 ダイワ・US－REIT・オープン（年1回決算型）為替ヘッジあり 126,916,256円

 ダイワ・US－REIT・オープン（為替ヘッジなし／予想分配金提示型） 49,812,512円

 ダイワ・US－REIT・オープン（為替ヘッジあり／選格機関投資家専用） 75,418,519円

 ダイワ米国リート・ファンドⅡ（年1回決算型） 962,708,955円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は54,670円です。

■損益の状況

当期 自2022年3月18日 至2022年9月20日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	15,744,302,039円
受取配当金	15,731,920,303
受取利息	12,834,237
支払利息	△ 452,501
(B) 有価証券売買損益	29,189,347,210
売買益	152,422,264,814
売買損	△123,232,917,604
(C) その他費用	53,990,109
(D) 当期損益金(A + B + C)	44,987,639,358
(E) 前期繰越損益金	565,810,425,108
(F) 解約差損益金	△ 28,945,017,974
(G) 追加信託差損益金	18,578,113,281
(H) 合計(D + E + F + G)	600,431,159,773
次期繰越損益金(H)	600,431,159,773

- (注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

出典：FTSE International Limited（以下、「FTSE」）©FTSE。FTSE®は、ロンドン証券取引所グループ会社が所有する商標であり、ライセンスに基づきFTSE International Limitedによって使用されています。“NAREIT®”はthe National Association of Real Estate Investment Trusts（“NAREIT”）の商標です。本インデックスに関する全ての知的財産権はすべてFTSEおよびNAREITに帰属します。FTSEのインデックス、FTSE Ratings、またはその基礎データに関する瑕疵や不作為については、FTSE並びにライセンサ各社はいずれも一切の責任を負いません。また、書面に基づくFTSEの同意がない限り、FTSEのデータの再配信も許可されません。

“Source：FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE. “FTSE®” is a trade mark of the London Stock Exchange Group companies and is used by FTSE International Limited under licence. “NAREIT®” is a trade mark of the National Association of Real Estate Investment Trusts(“NAREIT”).All intellectual property rights in the Index vest in FTSE and NAREIT.Neither FTSE nor its licensors accept any liability for any errors or omissions in the FTSE indices and/or FTSE ratings or underlying data.No further distribution of FTSE Data is permitted without FTSE's express written consent.”